

# 18回：徳川家康が江戸幕府を開いた

赤（なみ線）は重要  
青（ぼう線）は難関

とよとみひでよし とくがわいえやす いしだみつなり げんざい ぎふけん  
豊臣秀吉の死後、徳川家康と石田三成が現在の岐阜県で対決しまし

た。1600年に起こった、この天下分け目の戦いを①\_\_\_\_\_の戦

いといいます。この戦いは、豊臣家を助けようとする②\_\_\_\_\_た

ち西軍と、豊臣家から政治の実権をうばおうとする徳川家康たち東軍  
との戦いでした。

たたか しょうり とくがわいえやす せいいたいしょうぐん にんめい えどぼくふ  
戦いに勝利した徳川家康は征夷大將軍に任命されて、江戸幕府と

いう政権を開きました。徳川家康が③\_\_\_\_\_年に征夷大將軍に

任命されてから、15代將軍の徳川慶喜が大政奉還するまでの約260年  
間を江戸時代といいます。

えどぼくふ そしき しょうぐん かしん  
江戸幕府の組織を見ていきましょう。將軍の家臣のなかで、ふだん

の最高の職は④\_\_\_\_\_です。臨時のときには、④をこえる最高職  
として⑤\_\_\_\_\_がおかれることがありました。

きょうと ⑥\_\_\_\_\_がおかれました。全国の各地や重要な分

野には、役所である奉行がおかれ、さまざまな仕事を行いました。た  
とえば、お寺などは⑦\_\_\_\_\_奉行が取りしまりました。

えどぼくふ とよとみひでよし しょうぐん とよとみひでより  
江戸幕府ができたあとも豊臣秀吉の子である豊臣秀頼は生きてい

たため、徳川家康は1614・1615年に⑧\_\_\_\_\_を

起こして、豊臣家をほろぼしました。



徳川家康

答え：①関ヶ原 ②石田三成 ③1603 ④老中 ⑤大老 ⑥京都所司代 ⑦寺社

⑧大阪冬の陣・夏の陣

江戸幕府は、お城に住むほど強く広い土地を支配する①\_\_\_\_\_たちを  
 したがえました。①には、徳川家の親戚である②\_\_\_\_\_と、古くから  
 徳川家に仕えていた③\_\_\_\_\_と、関ヶ原の戦いころから徳川家に仕え  
 始めた④\_\_\_\_\_がありました。①が支配する領地やその支配のしくみを  
 ⑤\_\_\_\_\_といいます。江戸時代に、全国の土地と人々を幕府と①が支配す  
 る政治体制を⑥\_\_\_\_\_とよびます。



徳川家康は、将軍となった2年後には息子秀忠に将軍をゆずって、大御所として権力を握りま  
 した。3代将軍の家光は、幕府の政治のしくみを整えました。また、キリスト教を禁止するた  
 めに、貿易を制限する鎖国を行いました。5代将軍の綱吉は、生類憐れみの令を出して動物を保護し  
 ました。6代将軍の家宣と、7代将軍の家継の時代には、新井白石が政治のリーダーとなりまし  
 た。8代将軍の吉宗は享保の改革を行いました。9代家重と10代家治の時代には、田沼意次が経済  
 を重視した改革を進めました。11代将軍家斉が若いころには、松平定信が寛政の改革を行いました。  
 12代将軍の家慶の時代には、水野忠邦が天保の改革を行いました。13代家定はペリーがやってき  
 た直後に将軍となりました。その後、14代家茂をへて、15代慶喜のときに、江戸幕府はほろびまし  
 た。

答え：①大名 ②親藩 ③譜代 ④外様 ⑤藩 ⑥幕藩体制